

縄文・弥生の文化をたずねて

- さいたま市^{おおきど}大木戸遺跡見学会のお知らせ -

さいたま市西区指扇にある大木戸遺跡では、縄文時代後期(約 3500 年前)の集落跡と、弥生時代後期(約 1700 年前)の墓である方形周溝墓^{ほうけいしゅうこうぼ}群が発見されました。縄文時代の住居跡はこれまでに 15 軒が見つかっており、注口^{ちゅうこう}土器や土偶^{どぐ}といった珍しい遺物も出土しています。また、4 基の方形周溝墓からは、壺形土器を中心とする、死者に供えられた土器類が数多く見ついています。

丘の上に残された、先人の文化を訪ねにいらっしやいませんか。



日 時 **平成21年11月7日(土)** 小雨決行。
午前の部 10:30 ~ 12:00 (10:00より受付開始)
午後の部 13:30 ~ 15:00 (13:00より受付開始)

場 所 さいたま市西区指扇 大木戸遺跡発掘現場

交 通 JR川越線「西大宮駅」より徒歩約15分

駐車場がありません。公共交通機関を御利用ください。

主 催 財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団・埼玉県教育委員会

参 加 費 無料



問い合わせ先: 財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団
大木戸遺跡発掘調査事務所

0493-39-3955(前日まで)

048-625-9293(当日はこちらへ)